

胸腔・心嚢穿刺シミュレータ

NEW



I I-C
臨床手技 | 胸腔穿刺・心嚢穿刺

- MW17 胸腔・心嚢穿刺シミュレータフルセット 11396-000
- MW4 胸腔穿刺シミュレータ 11383-000
- MW4A 装着式胸腔穿刺シミュレータ 11383-100
- MW15 心嚢穿刺シミュレータ 11394-000

監修 ●
(胸腔穿刺・心嚢穿刺)
国際医療福祉大学 副学長 天野隆弘
指導 ●
(胸腔穿刺)
国際医療福祉大学教授
山王病院 副院長 呼吸器センター長 奥仲哲弥
国際医療福祉大学教授
山王病院 呼吸器センター内科部長 永田泰自
国際医療福祉大学教授
国際医療福祉大学三田病院 副院長
呼吸器センター長 佐藤哲夫
国際医療福祉大学大学院 准教授 荒井孝子
(心嚢穿刺)
国際医療福祉大学教授
国際医療福祉大学熱海病院
循環器内科 重政朝彦
国際医療福祉大学准教授
山王メディカルセンター 循環器内科 古川佳子
国際医療福祉大学准教授
国際医療福祉大学三田病院 心臓血管センター
栗田康生
国際医療福祉大学大学院 准教授 荒井孝子



胸腔穿刺

心嚢穿刺

超音波ガイド下で胸腔及び心嚢穿刺手技のトレーニングが可能なモデルです

■ 実習項目

- 胸腔穿刺** 体位設定/胸水超音波確認/穿刺位置の触診/
胸腔穿刺/胸水吸引
- 心嚢穿刺** 体位設定/心嚢貯留液超音波確認/
穿刺位置の触診/心嚢穿刺/心嚢貯留液吸引

仕様

成人胸部モデル: W38×D25×H48cm
胸腔穿刺パッド部: W16×D7×H21cm (胸腔穿刺用ケースに取付時)
心嚢穿刺パッド部: W16×D14×H21cm (心嚢穿刺用ケースに取付時)
材質: 軟質特殊樹脂・硬質特殊樹脂

構成

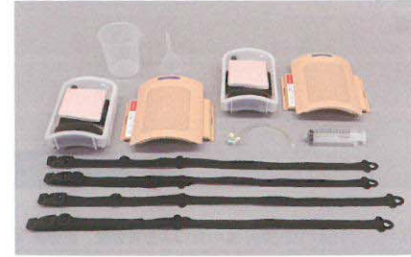
MW17 胸腔・心嚢穿刺シミュレータフルセット



MW4 胸腔穿刺シミュレータ



MW4A 装着式胸腔穿刺シミュレータ



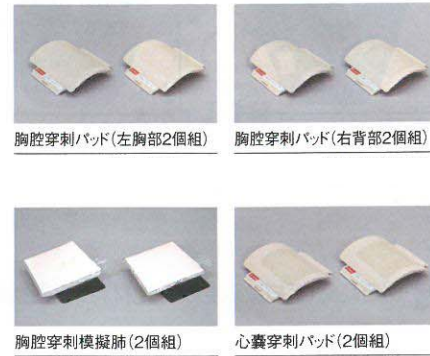
MW15 心嚢穿刺シミュレータ



■ 実習に適した器具の設定

胸腔穿刺: 22Gまたは23Gの注射針を推奨
心嚢穿刺: 18Gの静脈留置注射針を推奨

交換部品



胸腔穿刺パッド(左胸部2個組)

胸腔穿刺パッド(右背部2個組)

胸腔穿刺模擬肺(2個組)

心嚢穿刺パッド(2個組)

構成部品リスト	胸腔・心嚢穿刺シミュレータフルセット	胸腔穿刺シミュレータ	装着式胸腔穿刺シミュレータ	心嚢穿刺シミュレータ	付属品
成人胸部モデル本体(スペース含)	○	○	○	○	付属品: イリリガートル、接続用チューブ(2種) シリンジ(50mL: 注水用)
胸腔穿刺パッド(左側胸部)(右背部)	○	○	○	○	: 漏斗、シリンジ(50mL: 肺用)、模擬肺用チューブ
胸腔穿刺用ケース(模擬肺・横隔膜含む: 2点)	○	○	○	○	: ディスポカップ(大)
装着用ストラップ(2組(2本1組))	○	○	○	○	: ディスポカップ(小)
心嚢穿刺パッド	○	○	○	○	胸腔穿刺教育用模型
心嚢穿刺用ケース(模擬心臓・肝臓含む)	○	○	○	○	心嚢穿刺パッド部挿入用凹部スペース
体位設定用クッション	○	○	○	○	胸腔穿刺パッド部挿入用凹部スペース(2点)
					取扱説明書

特長

胸腔穿刺 超音波ガイド下で行う胸腔穿刺手技の基本を身につける

■ 体位の設定



前屈

座位

■ 超音波検査

肋骨/軟部組織/胸水/肺/横隔膜をリアルに再現。



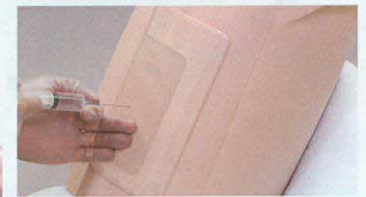
■ 触診

肋骨形状を再現しており、穿刺を行う肋骨上縁の位置が触診可能。



■ 胸腔穿刺/胸水の吸引

胸水貯留部位を穿刺および胸水の吸引が可能です。穿刺時は、胸膜を貫通する際の感触もリアルに再現しています。



■ 模擬患者さんに装着して実習

臨床で求められる患者さんとのコミュニケーションに配慮した実習が可能



左側胸部

右背部

■ 合併症のリスクの再現・穿刺方向の確認

肺の容量を変化させて、胸膜腔内の胸水量を調節できるため、合併症(気胸)のリスクが高まった状況での実習も入ります。

付属の教育用模型を使用し、胸膜腔へ穿刺する際の注射針の進め方を目で確認ができます。



心嚢穿刺 超音波ガイド下で行う心嚢穿刺手技のポイントを押さえた実習が可能

■ 体位の設定・触診

半座位の体位の設定が可能。穿刺パッドには肋骨や剣状突起の形状を再現、Larrey point(剣状突起左縁と左肋骨弓の交差するくぼみ)を確認できます。



■ 超音波ガイド下心嚢穿刺

プローブで穿刺針の位置を確かめながら、剣状突起穿孔法と胸骨傍穿孔法での心嚢穿刺手技の実習が可能です。心嚢を貫通した際の感触を体験できます。



■ 心嚢貯留液の吸引

注射針が正しく心嚢腔に達すると心嚢貯留液(水)が吸引できます。

心臓(心室)・肋骨・心嚢貯留液・肝臓・大動脈の位置を確認